

[Summary]

Inventory of Records Formerly
in the Collection
of TAKEUCHI Michitaka
and Donated by Kunitachi College
of Music Libraly (1)

IJIMA Mitsuru

Records formerly owned by TAKEUCHI Michitaka (approximately 2,700) were donated for research to the Department of Performing Arts of the National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo by Kunitachi College of Music Library. TAKEUCHI Michitaka is a great expert in the study of Japanese music of the Edo period and has been the representative of Kokyokukai Foundation for many years. An inventory of approximately 400 SP records, mostly of *kokyoku*, was made. Many of these records were not in the Department's collection before and are thus very valuable.

詞 章	音盤番号	備 考
(6) しかも去年の桜どき (5) 月夜烏にだまされて (8) ひとり明かすぞ悲しけれ	NK-3010 (2245) NK-3011 (2246) NK-3011 (2247)	
(1) (2) (3) (4) (5)	———— ———— ———— ———— ————	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付 盤面劣化の懸念から 試聴を保留
(*) …………… (3) そしてあやめ菖蒲や杜若 (*) …………… (6) いとま申して帰る山の	OR-243 (P-5098) OR-243 (P-5101)	
(1) 梅が笑えば柳が招く	A3067 (2219059)	
(1) 梅が笑えば柳が招く	A3067 (2219059)	≒26-378
(1) 夕立の雨もひと降り馬の背を (2) 草の葉に宿りし月も小夜風に (3) はたちは越せど色恋は (4) 蚊帳より胸に浪打ちて	B168 (132559) B168 (232560) B169 (132561) B169 (232562)	
(1) 夕立の雨もひと降り (2) 残る暑さを川水へ (*) …………… (4) はたちは越せど色恋は (5) 初の御見にと手を取られ (*) ……………	OR-51 (P-1803) OR-52 (P-1804) OR-51 (P-1806) OR-52 (P-1807)	
(1) 草の葉に宿りし月も小夜風に	A3066 (1219031)	

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				26-400B 26-401A 26-401B
31	吉原雀	浄：栄子・寿美子・日出美 ・花千代・美代栄 三：さかゑ・さと子・千代葉 ・民子	邦楽社	26-408A 26-408B 26-409A 26-409B 26-410
32	山姥	浄：初栄太夫 三：幸寿郎・寿太郎 囃：住田長三郎社中	ビク 紫	26-402A 26-402B
32	山姥 【四季山姥】	浄：下谷小つる 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-379B
32	山姥 【四季山姥】	浄：下谷小つる 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-380B
33	夕立	浄：志寿太夫 三：正寿郎 上：一寿郎	コロ 紫	26-403A 26-403B 26-404A 26-404B
33	夕立	浄：初栄太夫 三：幸寿郎・寿太郎 囃：望月寿蔵社中	ビク紫	26-405A 26-406A 26-405B 26-406B
33	夕立	浄：下谷小つる 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-407A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 早や八朔の白無垢の	A3067 (1219060)	≒26-379A
(1) 恋風にほころび初めし初桜 (2) いつか人目のすき油 (3) そっと突ついて品遣り羽子も (4) あるかなしかのとげさえも (5) 誰に見しょとて五百機織りやる (6) 狂う胡蝶やかげろうの (7) おお前は吉さま狂い乱れて (8) 果ては紅蓮の氷道	B385 (1214821) B386 (1214822) B385 (2214823) B386 (2214824) B387 (1214825) B388 (1214826) B387 (2214827) B388 (2214828)	
(1) 冴え返る春の寒さに (2) 廓へ近き畦道も (3) 今鳴子のなったのは (4) 知らせうれしく三千歳が (5) わずか別れていてさえも (6) 見る度毎に面やせて	NK-3033 (JVE-3604) NK-3033 (JVE-3605) NK-3034 (JVE-3606) NK-3034 (JVE-3607) NK-3035 (JVE-3608) NK-3035 (JVE-3609)	≒[12-249]
(1) 冴え返る春の寒さに (2) 廓へ近き畦道も (3) さし足なして千代春が (4) あとには二人差し合いも (5) 針や葉のしるしさえ (6) これが頼みと手を取りて	B136A (31537) B136B (31538) B137A (31539) B137B (31540) B138A (31541) B138B (31542)	奏演者名題紙に不記
(1) (2) (3) (4) (5)	—— —— —— —— ——	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付 盤面劣化の懸念から 試聴を保留
(1) 恋よ恋われ中空になすな恋 (2) くだけで落つる涙には (3) 野辺のかげろう春草を (4) 愜気もせねばおとなしゅう (5) 昼寝ぬほどに思い詰め (6) 夜さの泊まりはどこが泊まりぞ	698-A (698A) 698-B (698B) 699-A (699A) 699-B (699B) 700-A (700A) 700-B (700B)	≒[12-265] ○
(3) 野辺のかげろう春草を (4) 愜気もせねばおとなしゅう	699-A (699A) 699-B (699B)	≒26-395
(1) 恋よ恋われ中空になすな恋 (2) 心そぞろにいずくとも (3) 姿もいつか乱れ髪 (4) 野辺のかげろう春草を (5) 高嶺の花や折ることも	NK-3008 (2240) NK-3008 (2241) NK-3009 (2242) NK-3009 (2243) NK-3010 (2244)	≒[12-261]

187 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
26	北州	浄：下谷小つる 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-380A
27	幻お七	浄：登志寿太夫 三：梅太郎・梅六郎 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-381A 26-382A 26-381B 26-382B 26-383A 26-384A 26-383B 26-384B
28	三千歳	浄：延寿太夫V 三：栄寿太夫IV	ビク 茶	26-385A 26-385B 26-386A 26-386B 26-387A 26-387B
28	三千歳	(浄：志寿太夫) (三：菊輔)	コロ √白	26-388A 26-388B 26-389A 26-389B 26-390A 26-390B
29	六玉川	浄：可ね葉・君香・光奴 ・豊駒・政次 三：もん・さと子・照葉 ・つね子 上：つる葉	邦楽社	26-391A 26-391B 26-392A 26-392B 26-393
30	保名	浄：延寿太夫V 三：栄寿太夫IV	ニト 黒	26-394A 26-394B 26-395A 26-395B 26-396A 26-396B
30	保名	浄：延寿太夫V 三：栄寿太夫IV	ニト 黒	26-397A 26-397B
30	保名	浄：延寿太夫V 三：栄次郎 囃：望月太左衛門	ビク 茶	26-398A 26-398B 26-399A 26-399B 26-400A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 降るは雲か初時雨 (2) 登り下りのおつづら馬よ	OR-265 (OR-265) OR-265 (PN-6233)	≒24-040
(1) 飛び団子やれもさうややれ (*) (3) 心得狸の土の舟 (*)	OR-24 (7994) OR-24 (7996)	
(1) さあさ寄ったり見たり吹いたり (2) 今度仕出しじゃなけれども (*) (4) つい染めやすきさとの水 (5) 鼻の先なる頬かぶり (*)	OR-13 (8009) OR-14 (8010) OR-13 (8012) OR-14 (8013)	⊖ ⊗
(1) 美作や久米の皿山さらさらに (2) 幾山坂を越えたやら (3) ふるさとならぬふさとに (4) 人目忍ぶの通い路ならば (5) 小田原攻めのさきがけに (6) 真紅下げ緒の長刀 (7) 揃うた揃うたおどり笠 (8) 振りゃれ振りゃれ大烏毛	B337 (1214344) B338 (1214345) B337 (2214346) B338 (2214347) B339 (1214348) B340 (1214349) B339 (2214350) B340 (2214351)	
(1) 正月も過ぎてさびしき片田舎 (2) これ太夫さまわずかな日かずも (3) 萩や紅葉のしかよりも (4) おばこなんぼにならんすえ (5) 四本のはしらは四月の亀戸 (6) 松のたつ頃さらばさらばと夕風に	B363 (1214352) B364 (1214353) B365 (1214354) B363 (2214355) B364 (2214356) B365 (2214357)	
(*) (2) 早や七草と松ののち (*) (4) 汐汲みあげし雛の磯	50033 (T-345) 50033 (T-347)	
(1) 届かぬながら狙い来て (2) 寄ると突き退けこりゃどうじゃ	B204 (B204) B204 (232955)	
(1) およそ先年の鶴は (2) 霞の衣えもん坂	HK-3030 (4282) HK-3030 (4283)	≒22-022
(1) 早や八朔の白無垢の	A3067 (1219060)	

189 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
19	旅奴	浄：志寿太夫 三：正寿郎 上：寿太郎 囃：田中伝一郎社中	ビク 多	26-365A 26-365A
20	玉兔	浄：千代太夫・梅美太夫 ・和歌尾太夫 三：梅之助 上：和三次郎 囃：望月太意之助社中	ビク 紫	26-366A 26-366B
21	玉屋	浄：千代太夫・梅美太夫 ・和歌尾太夫 三：梅之助 上：和三次郎 囃：望月太意之助社中	ビク 紫	26-367A 26-368A 26-367B 26-368B
22	津山の月	浄：登志寿太夫 三：梅太郎 上：梅六郎 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-369A 26-370A 26-369B 26-370B 26-371A 26-372A 26-371B 26-372B
23	峠の万歳	浄：梅波太夫 三：梅太郎・梅六郎 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-373A 26-374A 26-375A 26-373B 26-374B 26-375B
24	豊春名集寿	浄：梅太夫・登志男太夫 三：松之助 上：梅十郎 囃：田中佐次郎社中	日本舞踊音盤 研究会 紫	26-376A 26-376B
25	文屋	浄：清喜久太夫 三：梅次 上：松三郎 囃：住田又三郎社中	コロ 紫	26-377A 26-377B
26	北州 【北州千歳寿】	浄：延寿太夫Ⅴ 三：栄寿太夫Ⅳ 上：正寿郎	ビク茶	26-378A 26-378B
26	北州	浄：下谷小つる 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-379A

詞 章	音盤番号	備 考
(*) (2) 並べたてたる人形店 (3) ほんに思えば後の月 (*) (5) お前越後かわたしも越後 (6) おおい船頭さん寄ってかんせの	B77 (1210496) B78 (1210497) B77 (2210499) B78 (2210500)	⊖
(3) ほんに思えば後の月 (6) おおい船頭さん寄ってかんせの	B78 (1210497) B78 (2210500)	≒26-354
(*) (3) ほんに思えばあとの月 (*) (6) おおい船頭さん寄ってかんせの	OR-84 (P-2685) OR-84 (P-2688)	⊖
(1) ひょっくりひょっくり (2) まんざら退いた仲じゃない (3) 花に置く露小笹のあられ (4) わしをじらすが楽しみか (5) ざれて添い寝の仇枕	S-4559 (S4559) S-4560 (S4560) S-4561 (S4561) S-4562 (S4562) S-4563 (S4563)	
(1) それがいやさに気の毒さに	KBS34-B (2P-1004)	
(1) それがいやさに気の毒さに	KBS34-B (2P-1004)	≒26-339B
(*) (3) あら不思議やな一つ星なら (*) (6) あけて悔しき玉手箱	B67 (1210491) B67 (2210494)	
(1) 屋台囃子に浮き立つや (*) (3) 軒もる月にお姿を (*)	—— ——	奏演者名題紙に不記
(1) (2)	—— ——	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付 盤面劣化の懸念から 試聴を保留
(*) (5) 幸い心にまかせたり (*) (10)	OR-174 (P-4231) OR-174 (P-4236)	
(1) 竹になりたや紫竹竹	S-4564 (S4564)	後半 「あすはお立ちか」

191 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
14	子守	浄：志寿太夫 三：栄治 上：寿太郎 囃：望月太左衛門社中	コロ 紫	26-354A 26-355A 26-354B 26-355B
14	子守	浄：志寿太夫 三：栄治 上：寿太郎 囃：望月太左衛門社中	コロ 紫	26-355A 26-355B
14	子守	浄：初栄太夫 三：幸寿郎 上：寿太郎 囃：住田長三郎社中	ビク 紫	26-357A 26-357B
15	座頭	浄：菊葉 三：菊寿	ショーチクレコード 多	26-358A 26-359A 26-358B 26-359B 26-360A
16	三社祭	浄：梅寿太夫 三：梅吉 上：梅三郎	国際文化振興会 茶	26-340B
16	三社祭	浄：梅寿太夫 三：梅吉 上：梅三郎	国際文化振興会 茶	26-341B
16	三社祭	浄：志寿太夫 三：栄治 上：寿太郎 囃：望月太左衛門社中	コロ 紫	26-361A 26-361B
16	三社祭		CHAMPION 多	26-362A 26-362B
16	三社祭	浄：駒子・明代・玉蝶 ・八重美・一也 三：喜久松・育代・光香 ・わか子	邦楽社	26-363A 26-363B
17	四季三葉草	浄：初栄太夫・富寿太夫 三：幸寿郎・真寿郎 囃：住田長三郎社中	ビク 紫	26-364A 26-364B
18	竹になりたや	浄：菊葉 三：歌寿	ショーチクレコード 多	26-360B

詞 章	音盤番号	備 考
(*) (5) 楽しむうちにまたほかへ (*)	OR-348 (PN-7084)	
(1) きおい肌だよ神田で育ちゃ (2) 森の小鳥我はまた	D4186 (4552) D4186 (4553)	
(1) 森の小鳥我はまた	KBS34-A (1P-1041)	
(1) 森の小鳥我はまた	KBS34-A (1P-1041)	≒26-340A
(1) 木賀の宿りに落ち逢いて (2) 人のさだめのつくづく	B343 (1214389) B343 (2214390)	高浜虚子作詞 清元梅吉作曲
(1) 賤が伏屋に糸取るよりも	A3065 (2219049)	
(1) 行水の女に惚れる鳥かな (2) 女たほのほつれ毛を	B344 (1214391) B344 (2214392)	高浜虚子作詞 清元梅吉作曲
(1) 雪は飛んで散乱し (2) 十六七の細眉に (3) 頭獅子の二人前 (4) そもそも神楽のその初め (5) 正木の葛よりかけて (6) 長刀取って打ち掛かる (7) 狂うは獅子の冬牡丹 (8) 賤の小田巻繰り返し	B327 (1214265) B328 (1214266) B327 (2214267) B328 (2214268) B329 (1214269) B330 (1214270) B329 (2214271) B330 (2214272)	
(1) 雪は飛んで散乱し (2) 十六七の細眉に (3) 頭獅子の二人前 (4) そもそも神楽のその初め (5) 正木の葛よりかけて (6) 長刀取って打ち掛かる (7) 狂うは獅子の冬牡丹 (8) 賤の小田巻繰り返し	M214265-1×(—) M214266-1×(—) M214267-1×(—) M214248-1×(—) M214269-1×(—) M214270-1×(—) M214271-1×(—) M214272-1×(—)	=[26-341]
(1) 雪は飛んで散乱し (2) 十六七の細眉に (3) 頭獅子の二人前 (4) そもそも神楽のその初め (5) 正木の葛よりかけて (6) 長刀取って打ち掛かる (7) 狂うは獅子の冬牡丹 (8) 賤の小田巻繰り返し	M214265-1×(—) M214266-1×(—) M214267-1×(—) M214248-1×(—) M214269-1×(—) M214270-1×(—) M214271-1×(—) M214272-1×(—)	=[26-341]

193 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		笛：福原英次 囃：田中伝一郎社中		26-337B
9	神田祭	浄：登志寿太夫 三：梅吉 上：梅三郎 囃：福原百之助社中	KING RECORD 茶	26-339A 26-339B
9	神田祭	浄：梅寿太夫 三：梅吉 上：梅三郎	国際文化振興会 茶	26-340A
9	神田祭	浄：梅寿太夫 三：梅吉 上：梅三郎	国際文化振興会 茶	26-341A
10	木賀の宿り (清元句曲)	浄：梅香津 三：梅吉・梅太郎 囃子入	コロ 紫	26-411A 26-411B
11	喜撰	浄：下谷菊太郎 三：梅駒 上：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-325B
12	行水の女 (清元句曲)	浄：梅香津 三：梅吉・梅太郎 囃子入	コロ 紫	26-412A 26-412B
13	鞍馬獅子	浄：小喜久太夫・登志男太夫 三：梅助・梅蔵 笛：望月太意五郎 小鼓：田中伝佐久 大鼓：梅屋市四郎 ・望月彦八郎 狂言方：竹柴新助	コロ 紫	26-342A 26-343A 26-342B 26-343B 26-344A 26-345A 26-344B 26-345B
13	鞍馬獅子	浄：小喜久太夫・登志男太夫	コロ √白	26-346A 26-346B 26-347A 26-347B 26-348A 26-348B 26-349A 26-349B
13	鞍馬獅子	浄：小喜久太夫・登志男太夫	コロ √白	26-350A 26-350B 26-351A 26-351B 26-352A 26-352B 26-353A 26-353B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 四方にめぐる扇巴や (2) 花の錦の飾り夜具	D4060 (7112) D4060 (7115)	
(1) 太々神楽門礼者	A3065 (1219050)	
(*) (5) 空定めなき花曇り (*) (7) やほな田舎の暮らしには (*)	R31 (13068BF) R31 (13070BF)	
(1) 理りや賤しき身にも糸竹の (*) (3) ひとり相撲を色に持ちゃ (*)	B206 (1204794) B206 (2204796)	↔26-329
(*) (2) 月待ち日待ちだいまちや (*) (4) 身は気散じじゃないかいな	29957 (1204795) 29957 (2204797)	↔26-328 ⊖
(*) (2) 古き合点でそのままに (3) 四海波風穏やかに (*) (5) やれどらが如来やれやれやれやれ (6) すでに源氏の御大将	OR-117 (P-3667) OR-118 (P-3668) OR-117 (P-3671) OR-118 (P-3672)	
(1) 雁金を結びしかやも昨日今日 (2) 我が身ひとつにあらねども (3) まだその時は卯の花の (4) 思わぬ首尾にしっぽりと	15715-A (15715A) 15715-B (15715B) 15716-A (15716A) 15716-B (15716B)	
(1) 空ほの暗き東雲に	A3066 (2219032)	
(1) ひととせを今日ぞ祭りに当たり年 (2) 祭りのな派手な若い衆が勇みに勇み (3) 神や仏を頼まずに (4) なぞとあいつが得手物の	1200-A (1200A) 1200-B (1200B) 1201-A (1201A) 1201-B (1201B)	≡[12-143]
(3) 神や仏を頼まずに (4) 森の小鳥我はまた	V-80016 (4307) V-80016 (4308)	↔24-035 =24-036
(*) (2) ひととせを今日ぞ祭りに当たり年	OR-348 (PN-7081)	

195 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
4	梅の春	浄：志寿太夫 三：栄治 囃：望月太左衛門社中	KING RECORD 茶	26-324A 26-324B
4	梅の春	浄：下谷菊太郎 三：梅駒 上調子：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-325A
5	落人	浄：小喜久太夫・梅子太夫 三：梅助 上調子：梅六郎 囃：梅屋社中	POLYDOR 多	26-330A 26-330B
6	女太夫	浄：喜久太夫・久美太夫 三：梅助 上調子：梅六郎 囃：住田社中	コロ 紫	26-328A 26-328B
6	女太夫	浄：喜久太夫・久美太夫 三：梅助 上調子：梅六郎 囃：住田社中	コロ 黒	26-329A 26-329B
7	傀儡師	浄：初栄太夫・富寿太夫 三：幸寿郎 上調子：寿太郎 囃：住田長三郎社中	ビク 多	26-331A 26-332A 26-331B 26-332B
8	雁金	浄：喜久太夫 三：梅次 上調子：松三郎 囃：住田長三郎社中	ニボ 赤	26-333A 26-333B 26-334A 26-334B
8	雁金	浄：下谷小つる 三：梅駒 上調子：梅三和 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-407B
9	神田祭	浄：延寿太夫V 三：栄寿太夫IV	ニト 黒	26-335A 26-335B 26-336A 26-336B
9	神田祭	浄：延寿太夫V 三：栄寿太夫IV 上調子：正寿郎	ビク 茶	26-338A 26-338B
9	神田祭	浄：志寿太夫 三：栄治・寿太郎	ビク 多	26-337A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 奥州が立ち姿恨みも恋も (4) 影をだに見ぬ目に曇る薄月夜	—— (91) —— (93)	≒26-309
(2) 早くも変わる飛鳥川 (5) 無き名を立てて無理なこと	—— (94) —— (97)	≒26-310
(1) 浅い心と白糸の (2) をろの鏡の影をだに	1141-A (——) 1141-B (——)	題紙に 「七代目家元豊前」
(1) 向こう通るは清十郎じゃないか (*) (4) これまった いやはなせ (*)	—— (99) —— (102)	帝蓄委託製 26-315A 題紙表記 「五」は「一」の誤か

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 朝顔の (2) 胸に描く思い出は	B342 (1214387) B342 (2214388)	平山蘆江詩 清元梅吉作曲
(1) あすはお立ちか	S-4564 (S4564)	前半は 「竹になりたや」
(1) 朧夜に星の影さえふたつみつ (2) 心置く霜川端を (3) 聞く辻占にいそいと (4) そりゃ情けない清心さま (5) たまたま逢うに切れよとは (6) 勤めず身に恥ずかしい (7) 我が身も同じ二十五の (8) これがこの世の別れかと	1651-A (1651A) 1651-B (1651B) 1652-A (1652A) 1652-B (1652B) 1653-A (1653A) 1653-B (1653B) 1654-A (1654A) 1654-A (1654B)	≒[12-105]
(1) 梅見帰りの舟の唄 (2) 蓮の浮気やちょっと惚れ (3) ほんに思えば十六夜は (4) 頼むは弥陀の御誓い	J-54234 (9506) J-54234 (9507) J-54235 (9508) J-54235 (9509)	
(1) 春景色浮いて鶺鴒のひいふうみいよう (2) 花の錦の飾り夜具	17443-A (32958) 17443-B (32959)	≒12-125
(1) 春景色浮いて鶺鴒のひいふうみいよう (2) 花の錦の飾り夜具	B52 (132958) B52 (232959)	≒12-125
(1) 春景色浮いて鶺鴒のひいふうみいよう (2) 花の錦の飾り夜具	B189 (134016) B189 (234017)	≒12-126

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	其倅浅間嶽	浄：都路 三：都喜代	古曲保存会 緑	26-312A 26-312B
1	其倅浅間嶽	浄：都路 三：都喜代	古曲保存会 緑	26-310A 26-310B
1	其倅浅間嶽	浄：豊前 三：都路 ツレ：藤本豊美代	POLYDOR 黒	26-314A 26-314B
2	道行比翼菊蝶	浄・三：都路	古曲保存会 緑	26-315A 26-315B

53 清元節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	朝顔	浄：梅香津 三：梅吉・梅太郎 箏：田中佐智子	コロ 紫	26-316A 26-316B
2	あすはお立ちか	浄：菊葉 三：歌寿	ショーチクレコード 多	26-360B
3	十六夜清心	浄：延寿太夫Ⅴ 三：栄寿太夫Ⅳ	ニト 黒	26-317A 26-317B 26-318A 26-318B 26-319A 26-319B 26-320A 26-320B
3	十六夜清心	浄：菊葉・定香 三：つや栄 上調子：五郎丸	ビク 黒	26-326A 26-326B 26-327A 26-327B
4	梅の春	浄：喜久太夫 三：梅次 上調子：松三郎	ニボ 赤	26-323A 26-323B
4	梅の春	浄：喜久太夫 三：梅次 上調子：松三郎	コロ 紫	26-321A 26-321B
4	梅の春	浄：志寿太夫 三：菊輔 上調子：一寿郎	コロ 紫	26-322A 26-322B

詞 章	音盤番号	備 考
(2) 谷の戸開けて鶯の (4) 衆生済度に色がある	B424 (1215899) B424 (2215901)	≒26-299
(1) 空も霞みて八重一重	A3110 (2219181)	
(*) (3) 水に羽音の鷗をば (*) (6) それほどまことがあるならば	OR-68 (P-2256) OR-68 (P-2259)	
(1) 浮き立つ空の弥生山	—— (2250)	=12-010B
(1) よし足曳の山めぐり (*) (3) 露の玉ずさ落ち初めて (*)	OR-111 (P-3599) OR-111 (P-3601)	
(1) 可愛い男に逢坂の	—— (2248)	=12-010A
(1) 可愛い男に逢坂の (2) むざんやな夕霧は流れの昔	J-54165 (9200) J-54165 (9201)	
(*) (2) ここも名高き淀川の (*) (4) お隣さんもしお内か宿か	B249 (122755) B249 (2212757)	
(1) 夕月に涼風を待つか花火や (2) ここも名高き淀川の	—— (M212754-2×) —— (M212755-1×)	○
(3) めぐるまごとはみな水馴れ棹	—— (M212756-1×)	
(4) お隣さんもしお内かお宿か	—— (M212757-2×)	

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 奥州が立ち姿恨みも恋も (2) 早くも変わる飛鳥川 (3) 風に柳の吹くままに (4) 影をだに見ぬ目に曇る薄月夜 (5) 無き名を立てて無理なこと (6) 離れはせじとつきまとい	—— (91) —— (94) —— (95) —— (93) —— (97) —— (98)	帝蓄委託製

199 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
31	戻り駕	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎 上調子：市松 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-303A 26-303B
32	戻橋	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-267B
33	屋敷娘 【秋屋敷娘】	浄：三東勢太夫・清勢太夫 三：菊三郎 上調子：菊寿郎 囃：堅田喜惣治社中	ビク 紫	26-192A 26-192B
34	山姥	浄：林中 三：文字兵衛 上調子：八百八	コロ 多	26-254B
34	山姥	浄：三東勢太夫・清勢太夫 三：式佐・式一 囃：住田長三郎社中	ビク 多	26-305A 26-305B
35	夕霧	浄：林中 三：文字兵衛 上調子：八百八	コロ 多	26-254A
35	夕霧	浄：小助 三：小春 上調子：若龍	ビク 黒	26-253A 26-253B
36	夕月	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：菊八 上調子：駒蔵 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-307A 26-307A
36	夕月	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-306A 26-306B
36	夕月	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-257B
36	夕月	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-308

52 富本節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	其倅浅間嶽	浄：都路 三：都喜代	古曲保存会 緑	26-309A 26-310A 26-311A 26-309B 26-310B 26-311B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) ほのぼのと明け行く空の (2) 東を照らす宮の名も (3) 舟の往き来の真帆片帆 (4) 松に掛けたる羽衣を (5) さす手引く手の駿河舞 (6) かわす袖師のうらなくも (7) 跡へ心は残れども (8) 姿写して見る水鏡	B287 (1213611) B288 (1213612) B287 (2213613) B288 (2213614) B289 (1213615) B290 (1213616) B289 (2213617) B290 (2213618)	
(1) ほのぼのと明け行く空の (2) 東を照らす宮の名も (3) 船の往き来の真帆片帆 (4) 松の掛けたる羽衣を (5) 指す手引く手の駿河舞 (6) かわす袖師のうらなくも (7) 跡へ心は残れども (8) 姿写して見る水鏡	(M213611-1×) (M213612-1×) (M213613-1×) (M213614-1×) (M213615-1×) (M213616-1×) (M213618-1×) (M213619-1×)	= [26-283]
(1) ほのぼのと明け行く空の (2) 岸打つ波の清見湾 (3) 有渡の浜辺へ雲井より (4) 霓裳羽衣の一曲に (5) 手越の里の少将が (6) げに時知らぬ山という	———— ———— ———— ———— ———— ————	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付
(1) 君命うけて宗清は (2) 故郷を出でしまさる涙かな (3) 歩み習わぬ路芝の (4) 必ず平家の侍に (5) やあやあ夜中といい怪しい女 (6) こりゃこりゃ女よく聞けよ (7) 隙間もあらばおちこちの (8) なるほどわらわはその常盤	1316-A (————) 1316-B (————) 1317-A (————) 1317-B (————) 1318-A (————) 1318-B (————) 1319-A (————) 1319-B (————)	
(1) 花が人呼ぶ浮気の花が (2) 谷の戸開けて鶯の (3) 腰巻羽織雲の帯 (4) 衆生済度に色がある (5) 外でなぶられ内ではせかれ (6) よく相性も木性と火性 (7) わたしゃお前に打ち込んで (8) つねらしゃんしょが叩かんしょが	B423 (1215898) B424 (1215899) B423 (2215900) B424 (2215901) B425 (1215902) B426 (1215903) B425 (2215904) B426 (2215905)	
(1) 花が人呼ぶ浮気の花が (3) 腰巻羽織雲の帯	B423 (1215898) B423 (2215900)	≡ 26-298

201 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		囃：望月太意之助社中		
29	三保の松	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-283A 26-284A 26-283B 26-284B 26-285A 26-286A 26-285B 26-286B
29	三保の松	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-287A 26-287B 26-288A 26-288B 26-289A 26-289B 26-290A 26-290B
29	三保の松	浄：ちよみ・秀駒・多つ子・ つゆ・夏代・小八重 三：小まさ・小福・小六・ 八重龍 上調子：寛子	邦楽社	26-291A 26-291B 26-292A 26-292B 26-293A 26-293B
30	宗清	浄：松尾太夫 三：文字兵衛 上調子：菊三郎	ニト 黒	26-294A 26-294B 26-295A 26-295B 26-296A 26-296B 26-297A 26-297B
31	戻り駕	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎 上調子：市松 囃：望月太意之助 ・田中佐十次郎 ・田中佐太次 ・望月吉三次・梅屋竹蔵 狂言方：竹柴蟹助	コロ 紫	26-298A 26-299A 26-298B 26-299B 26-300A 26-301A 26-300B 26-301B
31	戻り駕	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎 上調子：市松 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-302A 26-302B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) しのぶの乱れ限りなき (*)	—— (202)	帝蓄委託製
(3) ふっと見合わす顔と顔 (*)	—— (204)	
(1) 嵯峨やお室の花盛り (2) 見染めて染めて恥ずかしの	50056-A (31012) 50056-B (31013)	
(*) (2) 妻呼び交わす雁金の (*) (4) 見染めてそめて恥ずかしの (5) 頃は二月の百千鳥 (*) (7) 屏風一重のそなたには (*)	B251 (1212289) B251 (2212291) B252 (1212292) B252 (2212294)	⊖
(1) 日の本に三つの景色の一という (*) (4) 共に語ろう恋の道	OR-131 (P-3768) OR-131 (P-3771)	
(1) えええええ雁金の山に便りの	A3111 (1219182)	
(1) 風早の三保の浦曲を漕ぐ舟の (2) あれなる松に美しき (3) さては天女にましますかや (4) 伯龍はそれを見て (5) 夢かうつつか疑わしくも (6) 乙女は衣着なしつつ (7) 昇り行方も白波に	—— —— —— —— —— —— ——	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付
(1) あいたしこあいたし転んで膝頭 (2) 守の片手に道草や (3) ゆぶりすかしてと見しょござれ (4) おかめおかめとたくさんそうに (5) よその恋路がうらやましいて (6) 人目忍んでどうろく神へ	OR-417 (PN-7618) OR-418 (PN-7619) OR-419 (PN-7620) OR-417 (PN-7621) OR-418 (PN-7622) OR-419 (PN-7623)	
(*) (2) 負けず歌うた白ひきうたも (*) (5) それにそんなとしがみ付き (*)	OR-22 (8184) OR-22 (8187)	
(2) 負けず歌うた白ひきうたも (5) それにそんなとしがみ付き	OR-22 (8184) OR-22 (8187)	

203 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
24	双面月姿絵	浄：志妻太夫社中	古曲保存会 緑	26-268A 26-268B
25	将門	浄：松尾太夫 三：文字兵衛 上調子：八百八 囃：田中伝左衛門社中	ニポ 茶	26-271A 26-271B
25	将門	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：式佐・式一 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-269A 26-269B 26-270A 26-270B
26	松島	浄：三東勢太夫・紀文太夫 三：式佐・式一 囃：住田長三郎社中	ビク 紫	26-277A 26-271B
26	松島	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-272A
27	松の羽衣	浄：登志代・寿賀代・光弥・ あつ子・えり子 三：富美龍・小筆・まち子 上調子：小松	邦楽社	26-273A 26-273B 26-274A 26-274B 26-275A 26-275B 26-276
28	三つ面子守	浄：千東勢太夫 三：菊三郎・菊寿郎 囃：田中伝一郎社中	ビク 多	26-278A 26-279A 26-280A 26-278B 26-279B 26-280B
28	三つ面子守	浄：一尾太夫・照尾太夫 三：八百八 上調子：国兵衛 囃：望月太意之助社中	ビク 多	26-281A 26-281B
28	三つ面子守	浄：一尾太夫・照尾太夫 三：八百八 上調子：国兵衛	ビク 紫	26-282A 26-282B

詞 章	音盤番号	備 考
(2) かしこの石に斧の刃を (3) 幻か深雪に積もる桜かげ (4) 禿立から廊の里へ (5) 往くも帰るも忍ぶのみだれ (6) やまだこの移り香のさめぬのは (7) 深いお方がありながら (8) のう去りし恨みのあればこそ (9) 夫のかたみの片袖に (10) 凡人ならぬ精霊の	B395 (1215290) B396 (1215291) B397 (1215292) B398 (1215293) B394 (2215294) B395 (2215295) B396 (2215296) B397 (2215297) B398 (2215298)	
(1) 荒れに荒れたる狂い獅子	11260-A (——)	=12-008A
(1) 中にもこの敷島は (*) (3) 神に祈りをかけ帯の (*)	—— (207) —— (209)	帝蓄委託製
(1) 中にもこの敷島は (3) 神に祈りをかけ帯の	—— (207) —— (209)	≡26-213
(1) 池の藤波ゆらゆらと (2) 思わゆげなるとりなりは (3) 夏の夜は昼寝の種となるものぞ (4) 雲にそびゆる虹の橋	B281 (1212750) B282 (1212751) B281 (2212752) B282 (2212753)	
(4) 雲にそびゆる虹の橋	(M212753-2×)	=26-256B
(1) さあ宗匠先生玉句を一つ	11391-B (E341)	
(1) やんりゃめでたやな鶴は千年	G.C.12711 (E339)	
(1) 筑波根のこのも彼のもと口真似に (2) そんなお方と添うならほんに (3) 何れも様へ改めて (4) 娘島田はさ口舌の半ばで寝て解ける (5) 互いに二世と釘さして (6) えいやはなはだ酪酊 (7) こちらも急ぐ送り船 (8) 建て初めの柱をば (9) 誠にめでとう候らいけるとは (10) 木鉢を持ったらすっくひっこめ	50030-A (——) 50030-B (——) 16707-A (——) 16707-B (——) 16708-A (16708-A) 16708-B (16708-B) 16709-A (16709-A) 16709-B (16709-B) 16710-A (——) 16710-B (——)	=12-038 ≡[12-039]
(1) 五色いろどる宝船	A3110 (1219180)	

205 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		三：政寿郎・藤蔵 囃：望月太意之助 ・望月太意三郎 ・望月太意五郎 ・望月吉三次 ・望月祐之助 ・望月佐喜二郎 狂言方：竹柴宗輔		26-249A 26-250A 26-251A 26-252A 26-248B 26-249B 26-250B 26-251B 26-252B
20	檀特山 【釋迦八相獅子の狂】	浄：宝集家金之助 上調子：八百八	ビク 黒	26-245A
21	伝授の雲龍 【狩野雪姫 伝授の雲龍】	浄：志妻太夫	古曲保存会 緑	26-213A 26-213B
21	伝授の雲龍 【狩野雪姫 伝授の雲龍】	浄：志妻太夫	古曲保存会 緑	26-214A 26-214B
22	東都獅子	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：菊八・駒蔵 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-255A 26-256A 26-255B 26-256B
22	東都獅子	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-257A
23	乗合船	浄：林中 三：文字兵衛 上調子：八百八	ビク 黒	26-244 B
23	乗合船 【恵方万歳】	浄：林中 三：文字兵衛 上調子：八百八	GRAMOPHNE CONCERT 黒	26-195
23	乗合船	浄：松尾太夫・弥生太夫 三：文字兵衛 上調子：梅次	ニボ 茶	26-262A 26-262B 26-263A 26-263B 26-264A 26-264B 26-265A 26-265B 26-266A 26-266B
23	乗合船	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-267A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 春更けて江戸の淡路の上総山 (2) 同じ日に送りの船の三味線も	J-54278 (9164) J-54278 (9165)	≒26-230
(1) 行き迷う馴れぬ冥土の旅の空 (2) こりゃまあどうしてこのような (3) 待つに甲斐ある蔦かつら (4) 流れに添うて行くにつれ (5) こちの人そうして判官と顔世の (6) いやいやこのように顔はこわいが (7) と見交わす顔は娑婆以来 (8) ありゃ相撲の太鼓では	PR-1259 (PE-1790) PR-1259 (PE-1791) PR-1260 (PE-1792) PR-1260 (PE-1793) PR-1261 (PE-1794) PR-1261 (PE-1795) PR-1262 (PE-1796) PR-1262 (PE-1797)	題紙に「常磐津今松」
(1) 行き迷う馴れぬ冥土の旅の空 (2) こりゃまあどうしてこのような (3) 待つに甲斐ある蔦かつら (4) 流れに添うて行くにつれ (5) こちの人そうして判官と顔世の (6) いやいやこのように顔はこわいが (7) と見交わす顔は娑婆以来 (8) ありゃ相撲の太鼓では	PR-1259 (PE-1790) PR-1259 (PE-1791) PR-1260 (PE-1792) PR-1260 (PE-1793) PR-1261 (PE-1794) PR-1261 (PE-1795) PR-1262 (PE-1796) PR-1262 (PE-1797)	≒〔26-232〕
(1) 行き迷う馴れぬ冥土の旅の空 (2) こりゃまあどうしてこのような (3) 待つに甲斐ある蔦かつら (4) 流れに添うて行くにつれ (5) こちの人そうして判官と顔世の (6) いやいやこのように顔はこわいが (7) と見交わす顔は娑婆以来 (8) ありゃ相撲の太鼓では	PR-1259 (PE-1790) PR-1259 (PE-1791) PR-1260 (PE-1792) PR-1260 (PE-1793) PR-1261 (PE-1794) PR-1261 (PE-1795) PR-1262 (PE-1796) PR-1262 (PE-1797)	≒〔26-232〕
(1) 夜風山風富士おろし	11391-A (E340)	
(1) 畜生なれどもよう聞けよ	KBS33-A (31018)	
(1) 畜生なれどもよう聞けよ	KBS33-A (31018)	≒26-246A
(1) 浮き立つ空の弥生山	KBS33-B (2P-949)	
(1) 浮き立つ空の弥生山	KBS33-B (2P-949)	≒26-246B
(1) その間に奥の間より	11260-B (11393)	≒12-008B
(1) 一杯機嫌で関守は	B394 (1215289)	

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
14	三世相錦繡文章 道行蝶吹雪 【須崎堤の段】	浄：小助 三：小春 上：若龍	ビク 黒	26-231A 26-231B
15	三世相錦繡文章 十万億土の段	浄：今栄・駒代 三：いね・小時	ビク 黒	26-232A 26-232B 26-233A 26-233B 26-234A 26-234B 26-235A 26-235B
15	三世相錦繡文章 十万億土の段	浄：今栄・駒代 三：いね・小時	ビク 黒	26-236A 26-236B 26-237A 26-237B 26-238A 26-238B 26-239A 26-239B
15	三世相錦繡文章 十万億土の段	浄：今栄・駒代 三：いね・小時	ビク 黒	26-240A 26-240B 26-241A 26-241B 26-242A 26-242B 26-243A 26-243B
16	三人生酔	浄：林中 三：文字兵衛 上：八百八	ビク 黒	26-244A
17	新靱	浄：松尾太夫 三：文字兵衛 上：八百八	国際文化振興会 茶	26-246A
17	新靱	浄：松尾太夫 三：文字兵衛 上：八百八	国際文化振興会 茶	26-247A
18	新山姥 【市川山姥】	浄：三東勢太夫・千東勢太夫 三：文字兵衛 上：八百八	国際文化振興会 茶	26-246B
18	新山姥 【市川山姥】	浄：三東勢太夫・千東勢太夫 三：文字兵衛 上：八百八	国際文化振興会 茶	26-247B
19	関扉 【関の戸】	浄：林中 三：文字兵衛 上：八百八	ビク 黒	26-245B
19	関扉	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ 紫	26-248A

詞 章	音盤番号	備 考
(3) 後陣な雨のつれづれに (4) 浮気な風の友よんで (5) さざめく芸子もお髭のちりちつ (6) 時を感じて牡丹の花の (7) 比翼の蝶の共に狂うや (8) あのやあねさんにちょっと惚れて	B366 (2214789) B367 (2214790) B368 (1214791) B369 (1214792) B368 (2214793) B369 (2214794)	
(1) 月にうつせば三十箇所	(M212419-2)	
(1) 人知れぬ心は重き小夜ぎぬの (*) (3) 今に伝えて神国の (4) 轡の鈴がりんりんがらがら (*) (6) さて鉄門に着きしかば	—— (195) —— (197) —— (198) —— (200)	帝蓄委託製
(1) 更けて青田にこがるる蜚	A3112 (2219185)	
(1) 見渡せば花の吾妻の花川戸 (*) (3) 約束堅き石山や (*)	OR-92 (P-3236) OR-92 (P-3238)	
(*) (3) 松に調ふる爪音の (4) 空も霞みて八重一重	D-4091 (1648) D-4091 (1649)	⊖
(1) 見渡せば花の吾妻の花川戸 (2) まずあれをご覧ぜよ (3) 濡れて逢う夜は寝て唐崎の	—— —— ——	奏演者名題紙に不記 袋に別紙で貼付
(1) せりやい申そはりやい申そ	A3112 (1219184)	
(1) 賑わいは花の東の浅草寺 (2) 沖じゃえ沖じゃ朝夕まわる汐 (3) 古りし延喜の御代かとよ (4) その枯れ木にて手づさみの (5) さっさ引け引け五色の独楽や (6) 米かし味噌すりあたふたと (7) 天下取る取る投げ取りの (8) 止めても止まらずくると	B300 (1213707) B301 (1213708) B300 (1213709) B301 (2213710) B302 (1213711) B303 (1213712) B302 (2213713) B303 (2213714)	
(1) 春更けて江戸の淡路の上総山 (2) 同じ日に送りの船の三味線も	J-54278 (9164) J-54278 (9165)	

209 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		笛：望月太意五郎 小鼓：望月太意之助 大鼓：望月吉三次 太鼓：望月吉四郎 鳴物：望月祐之助・梅屋福太郎		26-215B 26-216B 26-217A 26-218A 26-217B 26-218B
9	切られ与三郎	浄：三島儼子	コロ ✓白	26-211B
10	蜘蛛糸梓絃	浄：志妻太夫 囃：梅屋勘兵衛	古曲保存会 緑	26-220A 26-221A 26-220B 26-221B
11	廓八景	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-219B
11	廓八景	浄：三東勢太夫・清勢太夫 三：式佐 上：式一 囃：堅田喜惣治社中	ビク 紫	26-222A 26-222B
11	廓八景（附 戻橋）	浄：三東勢太夫・千東勢太夫 三：梅治	KING RECORD 茶	26-225A 26-225B
11	廓八景	浄：光代・琴千代・知枝美・ 和歌代・浜子 三：つま子・朋子・初代 上：駒奴	邦楽社	26-223A 26-223B 26-224
12	子宝	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-219A
13	独楽	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助 ・望月太意三郎 ・望月吉三次 ・望月市三郎 ・田中佐十郎	コロ 紫	26-226A 26-227A 26-226B 26-227B 26-228A 26-229A 26-228B 26-229B
14	三世相錦繡文章 道行蝶吹雪 【須崎堤の段】	浄：小助 三：小春 上：若龍	ビク 黒	26-230A 26-230B

詞 章	音盤番号	備 考
(7) 娘さなによする行燈の影で (8) ぶらりひょろりと来たりける (9) おなごにゃ果報がありようは (10) あら恐ろしや焦熱の (11) ふだらくや岸打つ波は (12) 都の春もほど近く	B267 (1213129) B268 (1213130) B269 (1213131) B267 (1213132) B268 (1213133) B269 (1213134)	
(1) 恋風にかいもつれたる袖袂 (2) 泣いてひぐらし夫こおろげは (3) はでな噂を聞いてさえ (4) 先退け先退けお通りじゃ	B224 (1212296) B225 (1212297) B224 (1212298) B225 (1212299)	
(1) 恋風にかいもつれたる袖袂	(M212296-2×)	
(1) 恋風にかいもつれたる袖袂 (2) 泣いてひぐらし夫こおろげは (3) はでな噂を聞いてさえ (4) 先退け先退けお通りじゃ	(M212296-2×) (M212299-1×) (M212298-1×) (M212299)	= [26-202]
(*) (3) 姫は思いに絶えかねて (4) お三輪は後におくれ咲き (*) (7) 主ある殿御を大胆な (8) 恋のしがらみ蔦かづら	B504 (1218628) B505 (1218629) B504 (1218632) B505 (1218633)	
(1) 親兄弟にまで見放され (2) 新発田五万石はあらそとままよ	J-54114 (9166) J-54114 (9167)	
(1) 親兄弟にまで見放され (2) 新発田五万石はあらそとままよ	J-54114 (9166) J-54114 (9167)	≡ 26-260
(1) おや目が覚めたしかし夢には (2) いでやへんぼう待てしばし (3) そんなら胸をかみ分けて (4) 急ぐぞ三枚がってんだ	B235 (1212420) B236 (1212421) B235 (1212422) B236 (1212423)	
(1) おや目が覚めたしかし夢には (2) いでやへんぼう待てしばし (3) そんなら胸をかみ分けて (4) 急ぐぞ三枚がってんだ	B235 (1212420) B236 (1212421) B235 (1212422) B236 (1212423)	≡ [26-207]
(1) おや目が覚めたしかし夢には	(M212420-1)	
(1) 目に青葉山ほととぎす (2) しらぬ勢いのあにさんを	B381 (1214775) B381 (1214776)	
(1) 猿鳥の花踊り花 (2) よいよい熊野の山へ登った	B366 (1214787) B367 (1214788)	

211 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				26-199A 26-200A 26-201A 26-199B 26-200B 26-201B
3	お光	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：式佐・勘治 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-202A 26-203A 26-202B 26-203B
3	お光	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-204A
3	お光	浄：駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-204B 26-205A 26-205B 26-206
4	お三輪	浄：千東勢太夫・千勢太夫 三：菊三郎・菊寿郎 囃：望月太意之助ほか	コロ √紫	26-258A 26-259A 26-258B 26-259B
5	角兵衛	浄：新ばし小助 三：小春 上：若龍	ビク √黒	26-260A 26-260B
5	角兵衛	浄：新ばし小助 三：小春 上：若龍	ビク √黒	26-261A 26-261B
6	駕屋	浄：津駒太夫・駒喜太夫 三：菊八・駒蔵 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-207A 26-208A 26-207B 26-208B
6	駕屋	浄：津駒太夫・駒喜太夫 三：菊八・駒蔵 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-209A 26-210A 26-209B 26-210B
6	駕屋	浄：津駒太夫・駒喜太夫	コロ √白	26-211A
7	鯉売り	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-212A 26-212B
8	勢獅子	浄：津駒太夫・津駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵	コロ 紫	26-215A 26-216A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 冬編笠のあかばりて (2) 今日夕霧を根曳きとて (3) 思わぬ人に堰きとめられて (4) 間の襖の具合良く (5) 空寝入り恨みがあらば (6) 夕霧涙もろともに (7) 口説の床のよしあしも (8) なんの鳥がいじわるで (9) 恋には義理のあるものを (10) ええええ心強や胴欲な	_____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____	≡〔26-181〕

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 春雨の降るは涙か (2) 池の水のとうとうは	_____ _____	昭和 32 年 6 月録音
(1) 眺め多かるその中に	KBS37-B (2P-931)	
(1) 川水やゆく月さえも	35417-B (121496)	日本音楽史(14) =13-105B
(1) 川水やゆく月さえも	35417-B (121496)	≡26-419B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 来た来た来た来たしてこいな (2) おらがかか衆を誉めるじゃないが (3) 五月は粽ふとんまきて (4) 飲めや歌えや座も色みえて	B413 (1215274) B414 (1215275) B413 (2215276) B414 (2215277)	
(1) 酔うた酔うた酔うた五人の仲え	A3111 (2219183)	
(1) 行く秋の名残をとどめて (2) 田打ちのおんばさ餅買うてたもれ (3) ほけきょほけきょと身を逆さまに (4) つまに離れて昼夜を (5) 東窓からふみのうなげる (6) 菅笠がほんにすげない浮き世とは	B264 (1213123) B265 (1218124) B266 (1213125) B264 (2213126) B265 (2213127) B266 (2213128)	

213 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
9	夕霧由縁の月見	浄：宮蘭千之IV 三：宮蘭千富	—— 赤	26-186A 26-186B 26-187A 26-187B 26-188A 26-188B 26-189A 26-189B 26-190A 26-190B

44 荻江節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	金谷丹前	荻江いね 荻江ふみ	邦楽社	26-191A 26-191B
2	深川八景	唄：荻江寿々子 三：荻江章子・荻江ふき子	国際文化振興会 茶	26-050B
3	みじか夜	唄：荻江寿々子 三：荻江章子	コロ 青	26-419B
3	みじか夜	唄：荻江寿々子 三：荻江章子	コロ 青	26-425B

51 常磐津節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	栗餅	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・藤蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 紫	26-193A 26-194A 26-193B 26-194B
1	栗餅	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：政寿郎・駒蔵 囃：望月太意之助社中	コロ 茶	26-272B
2	おなつ狂乱	浄：駒太夫・駒喜太夫 三：菊兵衛・駒蔵 囃：望月太意之助ほか	コロ 紫	26-196A 26-197A 26-198A 26-196B 26-197B 26-198B

詞 章	音盤番号	備 考
(8) おやご様へも世の義理も	—— (P8)	
(9) 顔と顔とを見合わせて	—— (P9)	
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の	ML-11 (J-218)	≡ [11-247]
(2) 尽きた浮き世やいざ鳥辺野の	ML-11 (J-219)	
(3) 浮橋涙もろともに	ML-12 (J-220)	
(4) 思いきらしゃれもう泣かしんな	ML-12 (J-221)	
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の	J-54268 (9383)	
(2) 尽きた浮き世やいざ鳥辺野の	J-54268 (9384)	
(3) 浮橋涙もろともに	J-54269 (9385)	
(4) 思いきらしゃれもう泣かしんな	J-54269 (9386)	
(1) 梅川もせきくる涙	——	
(2) 気合いがようなりゃ悪うなる	——	
(1) 暁を間夫に恨みて客に待つ	——	題紙表記(5) 題紙表記(4)
(2) 心の誓紙何時までも	——	
(3) 海老の腰まで鍵下げて	——	
(4) 左膳さんへ義理立てて	——	
(5) これお花今更言うはぐちなれど	——	
(6) わしというもの無いならば	——	
(1) 冬編笠のあかばりて	—— (1)	
(2) 今日の寒さをくいしばる	—— (2)	
(3) 過ぎし夜すがの連れ弾きを	—— (3)	
(4) 弾くわ弾くわあのうたで思い出す	—— (4)	
(5) むざんやな夕霧は流れの昔	—— (5)	
(6) 我が身を共に打ち掛けを	—— (6)	
(7) ここな夕霧殿とやら	—— (7)	
(8) 夕霧涙もろともに	—— (8)	
(9) はでは浮き名がうれしゅうて	—— (9)	
(10) それにおまえの悪性を	—— (10)	
(11) なんの鳥がいじわるで	—— (11)	
(12) いやな身請けの沙汰聞いて	—— (12)	
(13) 天神様へ願掛けて	—— (13)	
(14) きつよい心とかこちなき	—— (14)	
(1) 冬編笠のあかばりて	——	
(2) 今日夕霧を根曳きとて	——	
(3) 思わぬ人に堰きとめられて	——	
(4) 間の襖の具合良く	——	
(5) 空寝入り恨みがあらば	——	
(6) 夕霧涙もろともに	——	
(7) 口説の床のよしあしも	——	
(8) なんの鳥がいじわるで	——	
(9) 恋には義理のあるものを	——	
(10) ええええ心強や胴欲な	——	

215 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				26-163B 26-164A
6	鳥辺山	浄：宮 蘭千広 三：宮 蘭千幸	ビク 黄	26-165A
6	鳥辺山	浄：宮 蘭千志乃 三：宮 蘭千之	ビク 黒	26-167A 26-167B 26-168A 26-168B
7	道行相合炬燵	浄：宮 蘭千広 三：宮 蘭千島	NIPPON RECORD √ 白	26-173A 26-173B
8	道行縁の花房 【おはな半七 道行縁花房】	浄：宮 蘭千之 三：宮 蘭千富	—— 赤	26-122A 26-122B 26-123A 26-123B 26-124A 26-124B
9	夕霧由縁の月見 【夕ぎり】	浄：宮 蘭千秀Ⅲ 三：宮 蘭千富	POLYDOR 緑	26-174A 26-174B 26-175A 26-175B 26-176A 26-176B 26-177A 26-177B 26-178A 26-178B 26-179A 26-179B 26-180A 26-180B
9	夕霧由縁の月見	浄：宮 蘭千之Ⅳ 三：宮 蘭千富	—— 赤	26-181A 26-181B 26-182A 26-182B 26-183A 26-183B 26-184A 26-184B 26-185A 26-185B

詞 章	音盤番号	備 考
(7) 合点しながら逢うたびに (8) きっと心の色糸は	—— ——	
(1) ひとり来てふたり連れ立つ (*) (3) としは十七初花の (4) 伏し沈みたる袖の露 (*) (6) そのきぬぎぬや朝顔の	—— (211) —— (213) —— (214) —— (216)	帝蓄委託製 ○
(1) 浮き橋涙もろともに	35420-B (121535)	日本音楽史②0 =11-083B
(1) 浮き橋涙もろともに	35420-B (121535)	≡26-422B
(1) 浮き橋涙もろともに	KBS32-B (2P-950)	
(1) 浮き橋涙もろともに	KBS32-B (2P-950)	≡26-171B
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) つながる縁や縫之助 (3) 中着緋紗綾に黒縹子の帯 (4) きく度たびにつらかりし (5) その親おやに苦をかける (6) いとし可愛いが定ならば (7) そのきぬぎぬや朝顔の (8) 思い切らしゃれもう泣かしんな	PR409 (1P2958) PR409 (2P2959) PR410 (1P2960) PR410 (2P2961) PR411 (1P2962) PR411 (2P2963) PR412 (1P2964) PR412 (2P2965)	個人吹込
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) つながる縁や縫之助 (3) 中着緋紗綾に黒縹子の帯 (4) きく度たびにつらかりし (5) その親おやに苦をかける (6) いとし可愛いが定ならば (7) そのきぬぎぬや朝顔の (8) 思い切らしゃれもう泣かしんな	PR409 (1P2958) PR409 (2P2959) PR410 (1P2960) PR410 (2P2961) PR411 (1P2962) PR411 (2P2963) PR412 (1P2964) PR412 (2P2965)	≡[26-155]
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) つながる縁や縫之助	PR409 (P2958) PR409 (P2959)	≡26-155
(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) つながる縁や縫之助 (3) 中着緋紗綾に黒縹子の帯 (4) きく度たびにつらかりし (5) その親おやに苦をかける (6) いとし可愛いが定ならば (7) そのきぬぎぬや朝顔の	—— (P1) —— (P2) —— (P3) —— (P4) —— (P5) —— (P6) —— (P7)	

217 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				26-149B 26-150B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千香 三：宮蘭千春	古曲保存会 緑	26-169A 26-170B 26-169B 26-170A
6	鳥辺山	浄：宮蘭千香 三：宮蘭千秀	コロ 青	26-422B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千香 三：宮蘭千秀	コロ 青	26-429B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千香 三：宮蘭千八重	国際文化振興会 茶	26-171B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千香 三：宮蘭千八重	国際文化振興会 茶	26-172B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千寿 三：宮蘭千幸	コロ 赤	26-155A 26-155B 26-156A 26-156B 26-157A 26-157B 26-158A 26-158B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千寿 三：宮蘭千幸	コロ 赤	26-151A 26-151B 26-152A 26-152B 26-153A 26-153B 26-154A 26-154B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千寿 三：宮蘭千幸	コロ 赤	26-159A 26-159B
6	鳥辺山	浄：宮蘭千秀 三：宮蘭千富	POLYDOR 緑	26-160A 26-160B 26-161A 26-161B 26-162A 26-162B 26-163A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 白玉か何ぞと人のとがめなば (2) それは昔の芥川 (3) 流れて連れて行く身にも (4) あれ壬生寺の鐘の数 (5) 大坂で見た富十郎の (6) おはん涙の露塵ほども (7) 不心中なと人さんが (8) 可愛いがられた親より (9) 抱かれて寝たりこうなって (10) 抱きつくづく顔と顔	—— (1) —— (2) —— (3) —— (4) —— (5) —— (6) —— (7) —— (8) —— (9) —— (10)	
(1) 門送りさえそこそこに (2) 炬燵あけその祝儀じゃと (3) 子の可愛さも商売も (4) こうじこうじた色狂い	—— —— —— ——	
(1) 憂き勤め義理には弾けど (2) 浮き世の湊瀬川伝い (3) 合図の咳払い (4) 血を吐くほととぎす (5) そんなことをば言われたり (6) 気だてが粋で落ちついて (7) 合点しながら逢うたびに (8) きっと心の色糸は	S-4515 (S-4515) S-4516 (S-4516) S-4517 (S-4517) S-4518 (S-4518) S-4519 (S-4519) S-4520 (S-4520) S-4521 (S-4521) S-4522 (S-4522)	
(1) 憂き勤め義理には弾けど (2) 浮き世の湊瀬川伝い (3) 合図の咳払い (4) 血を吐くほととぎす (5) そんなことをば言われたり (6) 気だてが粋で落ちついて (7) 合点しながら逢うたびに (8) きっと心の色糸は	S-4515 (S-4515) S-4516 (S-4516) S-4517 (S-4517) S-4518 (S-4518) S-4519 (S-4519) S-4520 (S-4520) S-4521 (S-4521) S-4522 (S-4522)	≡ [26-136]
(1) 憂き勤め義理には弾けど (2) 今宵限りと水無月の (3) 肩にかけたる毛氈は (4) 馴れ初めからが濃紫の江戸鹿子 (5) 中吉原でうたわれて (6) きっと心の色糸は	—— —— —— —— —— ——	
(1) 憂き勤め義理には弾けど (2) 浮き世の湊瀬川伝い (3) 合図の咳払い (4) 血を吐くほととぎす (5) そんなことをば言われたり (6) 気だてが粋で落ちついて	—— —— —— —— —— ——	昭和 29 年 9 月 再録音

219 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
3	桂川恋の柵 【桂川恋乃柵】	浄：宮藺千秀 三：宮藺千富	POLYDOR 緑	26-129A 26-129B 26-130A 26-130B 26-131A 26-131B 26-132A 26-132B 26-133A 26-133B
4	小春治兵衛炬燵の段	浄：宮藺千之 三：宮藺千富	—— 赤	26-134A 26-134B 26-135A 26-135B
5	里の色糸	浄：宮藺千之	ショーチクレコード 多	26-136A 26-137A 26-136B 26-137B 26-138A 26-139A 26-138B 26-139B
5	里の色糸	浄：宮藺千之	ショーチクレコード 多	26-140A 26-141A 26-140B 26-141B 26-142A 26-143A 26-142B 26-143B
5	里の色糸	浄：宮藺千之 三：宮藺千富	—— 赤	26-144A 26-144B 26-145A 26-145B 26-146A 26-146B
5	里の色糸	浄：宮藺千之	HOGAKU	26-147A 26-148A 22-147B 26-148B 26-149A 26-150A

詞 章	音盤番号	備 考
(*) (4) 馴れし廓も今日ばかり (*)	294 (294)	
(1) あわれ古を思い出れば (4) 馴れし廓も今日ばかり	291 (291) 294 (294)	≒26-120
(1) なれし廓も今日ばかり	35419-A (121536)	日本音楽史(17) =11-226A, 26-428A
(1) なれし廓も今日ばかり	35419-A (121536)	≒26-421A
(1) なれし廓も今日ばかり	35419-A (121536)	≒26-421A
(1) なれし廓も今日ばかり	35419-A (121536)	≒11-226A
(1) 仏も元は凡夫にて (2) いかなれば我々は (3) 交わせし言のかわるをば (4) わけも情けもわきまえぬ (5) とてもこの世はこの通り (6) 一念弥陀の御誓願	135 (135) 139 (139) 137 (137) 138 (138) 136 (136) 140 (140)	帝蓄委託製
(1) 仏も元は凡夫にて (4) わけも情けもわきまえぬ	135 (135) 138 (138)	≒26-100
(3) 交わせし言のかわるをば (6) 一念弥陀の御誓願	137 (137) 140 (140)	≒26-102
(1) 仏も元は凡夫にて (2) 正五九月も月つきも	—— ——	LP

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 乾く間も雨の振り袖 (2) ほどしゃんとして角前髪を	—— ——	
(1) 鶯のかげあどけなき (2) まだ祝言も先の世と	29842 (M204347) 29842 (M204348)	≒11-246
(1) 白玉か何ぞと人のとがめなば (2) 人が訪ねりゃ長さんが (*)	—— (79) —— (80)	帝蓄委託製
(1) 白玉か何ぞと人のとがめなば (2) 人が訪ねりゃ長さんが	—— (79) —— (80)	≒26-126

221 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				26-120B
10	夕霞浅間嶽	浄：関以長 三：菅野吟平	古曲保存会 緑	26-121A 26-121B
10	夕霞浅間嶽	浄：都一梅 三：都一花	コロ 青	26-421A
10	夕霞浅間嶽	浄：都一梅 三：都一花	コロ 青	26-426A
10	夕霞浅間嶽	浄：都一梅 三：都一花	コロ 青	26-427A
10	夕霞浅間嶽	浄：都一梅 三：都一花	コロ 青	26-428A
11	万屋助六道行 【助六心中の道行】	浄：樋口素堂 三：菅野吟平	古曲保存会 緑	26-100A 26-101A 26-102A 26-100B 26-101B 26-102B
11	万屋助六道行 【助六心中の道行】	浄：樋口素堂 三：菅野吟平	古曲保存会 緑	26-103A 26-103B
11	万屋助六道行 【助六心中の道行】	浄：樋口素堂 三：菅野吟平	古曲保存会 緑	26-104A 26-104B
11	万屋助六道行 【助六道行】	浄：宇治文雅 三：宇治紫友	文化財保存レコード 青	26-105A 26-105B

43 宮蘭節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	江戸の絵姿 【おひな吉三郎 江戸の絵姿】	浄：宮蘭千之 三：宮蘭千富	—— 赤	26-125A 26-125B
2	お光	浄：宮蘭千広 三：宮蘭千幸 囃：柏扇十郎社中	コロ 黒	26-128A 26-128B
3	桂川恋の柵 【朧の桂川】	宮蘭千世社中	古曲保存会 緑	26-126A 26-126B
3	桂川恋の柵 【朧の桂川】	宮蘭千世社中	古曲保存会 緑	26-127A 26-127B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 心は物に狂わねど (2) 石原走るから車 (3) つっくりと立つ影法師 (4) のうのうあれなる渡し守 (5) ながめ明かすが楽しみぞ (6) 涙の汐に誘われて	PR925A (P3587) PR925B (P3588) PR926A (P3589) PR926B (P3590) PR927A (P3591) PR927B (P3592)	＝〔26-109〕
(1) 春も来る空も霞の滝の糸	50053-B (A50053B)	
(1) これは大江の定基といわれし (2) 一応は理なれど	LKD-3 (KL107-2-2) LKD-3 (KL108-1-1)	古曲名盤集 (LP) 第 12 回芸術祭参加
(1) これは大江の定基といわれし (2) 一応は理なれど	LKD-3 (KL107-2-2) LKD-3 (KL108-1-1)	≡ 26-098
(1) 春霞たなびきにけり久方の (*) (3) 誘われてくる吹雪をば (4) 梅尾売茶が茶摘山 (*) (6) 帯の結びよしなものよ	75 (75) 166 (166) 167 (167) 169 (169)	帝蓄委託製
(1) 草葉に落つる露よりも (*) (4) おさんという女房なれば (*)	297 (297) 300 (300)	帝蓄委託製
(1) 草葉に落つる露よりも (4) おさんという女房なれば	297 (297) 300 (300)	≡ 26-106
(1) 桜を見れば春毎に	50054-A (—)	
(1) そもこれなるが天人の羽衣にて	KBS31-B (2P-1049)	
(1) そもこれなるが天人の羽衣にて	KBS31-B (2P-1049)	≡ 26-080B
(1) いや偽りは人間に	50053-A (B50053A)	
(1) 辛きはいやな恋風に (2) 守り袋に入れ給い (3) 連るるなる乳母の浅野に (4) ああさて恋しやふるさとは (5) 浪の花咲く富士川や (6) 荒れし軒端にあらねども	—— —— —— —— —— ——	昭和 30 年度吹込
(1) あわれ古を思い出れば	291 (291)	帝蓄委託製

223 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
2	此頃草	浄：都一梅・都一千恵 三：都一中・都一稲	コロ √白	26-094A 26-094B 26-095A 26-095B 26-096A 26-096B
3	賤機帯	管野序遊	ビク 黒	26-097A
4	石橋	浄：都一つや・都一千恵 三：都一中 上調子：都一ふじ 笛：福原英次	KING RECORD 赤	26-098A 26-098B
4	石橋	浄：都一つや・都一千恵 三：都一中 上調子：都一ふじ 笛：福原英次	KING RECORD 赤	26-099A 26-099B
5	辰巳の四季 【都辰巳四季景】	浄：宇治倭文IV 三：宇治紫調II	古曲保存会 緑	26-115A 26-116A 26-115B 26-116B
6	天の網島	浄：都一椓 三：都一花	古曲保存会 緑	26-106A 26-106B
6	天の網島	浄：都一椓 三：都一花	古曲保存会 緑	26-107A 26-107B
7	鉢の木	管野序遊	ビク 黒	26-108A
8	松羽衣 【松の羽衣】	浄：都一梅 三：都一花	国際文化振興会 茶	26-080B
8	松羽衣 【松の羽衣】	浄：都一梅 三：都一花	国際文化振興会 茶	26-430B
8	松羽衣 【羽衣】	管野序遊	ビク 黒	26-097B
9	柳の前道行	浄：宇治文雅 三：宇治紫友	文化財保護委員会 白	26-117A 26-117B 26-118A 26-118B 26-119A 26-119B
10	夕霞浅間嶽	浄：関以長 三：菅野吟平	古曲保存会緑	26-120A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 新玉の空青みたる (2) 去年のまなる乱れ髪 (3) 笹にからまり裳裾へ鞠が (4) とんと落ちなば名は立たん (5) いつかやみなんこりずも通う (6) また青陽の暮れ寒く	73 (一) 109 (一) 74 (一) 110 (一) 111 (一) 112 (一)	帝蓄委託製
(1) 新玉の空青みたる (4) とんと落ちなば名は立たん	73 (一) 110 (一)	≒26-082
(1) しゃんと小棲をとりかぶと (*) (3) あああああうれしやな (*)	71 (一) 113 (一)	帝蓄委託製
(1) しゃんと小棲をとりかぶと (3) あああああうれしやな	71 (一) 113 (一)	≒26-086
(1) 白鷺は使いにきたか (2) 引けば袂を振り切りて (3) あああああうれしやな (4) 憎い憎いは可愛いの裏よ	1899 (1899) 1900 (1900) 1901 (1901) 1902 (1902)	
(1) 露を命の置きどころ	11289 (11289)	
(1) 露を命の置きどころ	199 (一)	

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 花巾上に散りぬれば (2) 千も二千も三千も	E1286-A (96888) E1286-B (96889)	
(1) 花巾上に散りぬれば (2) 千も二千も三千も	E1286-A (96888) E1286-B (96889)	≒26-092B
(1) 心は物に狂わねど (2) 石原走るから車 (3) つつくりと立つ影法師 (4) のうのうあれなる渡し守 (5) ながめ明かすが楽しみぞ (6) 涙の汐に誘われて (7) ねやの戸しめてねやの戸しめて (8) しゃんと立てたる男山	P3587-1 (P3587-1×) P3588-1 (P3588-1×) P3589-1 (P3589-1×) P3590-1 (P3590-1×) P3591-1 (P3591-1×) P3592-1 (P3592-1×) P3593-1 (P3593-1×) P3594-1 (P3594-1×)	

225 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
6	松の内	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-082A 26-083A 26-084A 26-082B 26-083B 26-084B
6	松の内	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-085A 26-085B
7	乱髪夜編笠	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-086A 26-086B
7	乱髪夜編笠	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-087A 26-087B
7	乱髪夜編笠	浄：山彦米子 三：山彦八重子	NIPPON RECORD 黒	26-088A 26-088B 26-089A 26-089B
7	乱髪夜編笠	山彦秀子 山彦やま子 山彦秀翁 山彦八重子	ビク 黒	26-090
7	乱髪夜編笠	山彦秀子 山彦やま子 山彦秀翁 山彦八重子	MUSE 赤	26-091

42 一中節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	傾城浅間嶽	浄：都一舟 三：都一常阿 上調子：都一花	PARLOPHON 黒	26-092A 26-092B
1	傾城浅間嶽	浄：都一舟 三：都一常阿 上調子：都一花	PARLOPHON 黒	26-093A 26-093B
2	此頃草 【船屋儀助此頃草】	浄：都一梅・都一千恵 三：都一中・都一稲	コロ √白	26-109A 26-109B 26-110 26-111A 26-111B 26-112 26-113 26-114A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 浮き世のわざや西の海 (*)	69 (一)	帝蓄委託製
(3) 小倉の野辺の一本すすき	70 (一)	
(4) おらが女房を誉むるじゃないが (*)	84 (一)	
(6) 花が咲きつれやなやなと	86 (一)	
(1) 浮き世のわざや西の海 (3) 小倉の野辺の一本すすき (4) おらが女房を誉むるじゃないが (6) 花が咲きつれやなやなと	69 (一) 70 (一) 84 (一) 86 (一)	
(1) 浮き世のわざや西の海 (4) おらが女房を誉むるじゃないが	69 (一) 84 (一)	≡26-071
(1) 思いそめたる五つ所 (2) せくなせきやるな浮き世は車	3006 (3006) 3007 (3007)	
(1) 思い初めたる五つ所	35419-B (121495)	日本音楽史⑱ =11-226B, 26-428B
(1) 思い初めたる五つ所	35419-B (121495)	≡26-421B
(1) 思い初めたる五つ所	35419-B (121495)	≡26-421B
(1) 思い初めたる五つ所	35419-B (121495)	≡11-226B
(1) 春霞立つるやいずこにみ吉野の	KBS31-A (1P-930)	
(1) 春霞立つるやいずこにみ吉野の	KBS31-A (1P-930)	≡26-080A
(1) もとよりわらわはあさましき (2) 頃しも秋のなかばにて	81 (一) 82 (一)	帝蓄委託製
(1) もとよりわらわはあさましき (*)	81 (一)	
(1) 梓弓のまゆみと引くべきは (2) 小鍛冶なくなくこられしが	115 (一) 116 (一)	帝蓄委託製
(1) 梓弓のまゆみと引くべきは (*)	115 (一)	
(1) 霞の間には樺桜 (2) 雪も桜もみながらに	3008 (3008) 3009 (3009)	

41 河東節

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	傀儡師	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-071A 26-074A 26-071B 26-074B
1	傀儡師	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-072A 26-075A 26-072B 26-075B
1	傀儡師	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-073A 26-073B
2	助六	浄：山彦栄子	——— √白	26-079A 26-079B
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子・山彦八重子	コロ 青	26-421B
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子・山彦八重子	コロ 青	26-426B
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子・山彦八重子	コロ 青	26-427B
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子・山彦八重子	コロ 青	26-428B
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子 上調子：山彦八重子	国際文化振興会 茶	26-080A
2	助六 【助六由縁江戸桜】	浄：山彦米子 三：山彦秀子 上調子：山彦八重子	国際文化振興会 茶	26-430A
3	神刀小鍛冶初午参 信田妻道行	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-076A 26-077A
3	神刀小鍛冶初午参 信田妻道行	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-078A
4	神刀小鍛冶初午参 釣狐の段	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-076B 26-077B
4	神刀小鍛冶初午参 釣狐の段	浄：江本舜平 三：山彦錦子	古曲保存会 緑	26-078B
5	常陸帯	山彦栄子 江本舜平 山彦錦子	——— √緑	26-081A 26-081B

詞 章	音盤番号	備 考
(1)	—— (F215645-1×)	
(1)	—— (F215645-1×)	≡26-061
(1)	KBS26-A (1P-910)	
(1)	KBS28-B (2P-962)	
(1)	KBS27-A (1P-896)	
(1) 紅の花の上露の色も常ならぬ	KBS25-A (1P-1128)	
(1) 紅の花の上露の色も常ならぬ	KBS25-A (1P-1128)	≡26-065A
(1)	KBS27-B (2P-909)	
(1)	KBS28-A (1P-961)	
(1)	24079 (30862)	
(2)	24079 (30863)	
(1)	13066-A (1430)	
(2)	13066-B (1431)	
(1)	KBS25-B (2P-1129)	
(1)	KBS25-B (2P-1129)	≡26-065B

詞 章	音盤番号	備 考
(1)	A2224 (1215912)	
(2)	A2224 (2215913)	
(1)	35418-B (121512)	日本音楽史(16)
(1)	35418-A (121511)	日本音楽史(15)

229 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
2	七段	箏：大湾ユキ	コロ √白	26-061
2	七段	箏：大湾ユキ	コロ √白	26-062
3	松竹梅	箏：米川文子 三：川瀬里子・福田栄香	国際文化振興会 茶	26-063A
4	新さらし	箏：今井慶松 三：山勢松韻	国際文化振興会 茶	26-067B
5	千鳥の曲	箏：横井みつゑ 胡：佐藤正和	国際文化振興会 茶	26-064A
6	飛燕の曲	歌：菊原初子 箏：菊原琴治	国際文化振興会 茶	26-065A
6	飛燕の曲	歌：菊原初子 箏：菊原琴治	国際文化振興会 茶	26-066A
7	御国の誉	高箏：加藤柔子 低箏：米川親敏	国際文化振興会 茶	26-064B
8	都の春	箏：山室千代子 三：千布豊勢 尺：納富寿童	国際文化振興会 茶	26-067A
9	六段	箏：今井慶松 尺：納富寿童	コロ 黒	26-068A 26-068B
9	六段	箏：宮城道雄	ビク 茶	26-069A 26-069B
9	六段	箏：中橋暁夢	国際文化振興会 茶	26-065B
9	六段	箏：中橋暁夢	国際文化振興会 茶	26-066B

30 尺 八

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	黒髪《琴古流》	尺：木村友斎	コロ 茶	26-070A 26-070B
2	小兒（こちご）	一節切：藤田鈴朗	コロ 青	26-420B
3	鈴慕	尺：川瀬順輔	コロ 青	26-420A

詞 章	音盤番号	備 考
(2) 釈迦の教えにあることか	—— (P3414-2×)	=26-046A
(1) 落というも草の名	35416-A (121477)	日本音楽史(11) ≡11-021A
(1) 徳若に御万歳と御代も栄えます (2) 京の司は関白殿 (3) やしょめやしょめ京の町の (4) 繻子緋繻子縞繻子	B417 (1215651) B417 (2215652) B418 (1215653) B418 (2215654)	
(1) 今日の修羅の敵は誰そ	KBS37-A (1P-1857)	
(1) 住むや誰訪いてや見んと (2) かざす扇に焚きしめし (3) (4) いとど栄えある夕顔の	—— (M214277-1×) —— (M214278-1×) —— (M214279-1×) —— (M214280-1×)	
(1) 花も雪もはらえば清き (2) おしの雄鳥に物思い (3) 聞くもさみしき独り寝の (4) 落つる涙のつららより	B 350 (1214281) B 350 (1214282) B 351 (2214283) B 351 (2214284)	≡[11-098]
(1) 花も雪もはらえば清き袂かな (2) 鴛鴦の雄鳥に物思い羽の (3) 聞くもさびしき独り寝の (4) 落つる涙のつららより	—— (M214281-1×) —— (M214282-1×) —— (M214283-1×) —— (M214284-1×)	= [11-098, 26-053]
(2) 鴛鴦の雄鳥に物思い羽の	—— (M214282-2×)	=26-054A
(1) 花も雪も払えば清き (2) 鴛鴦の雄鳥に物思い羽の (3) 聞くも淋しき独り寝の (4) つらき命は惜しからねども	233 (233) 234 (234) 235 (235) 236 (236)	
(1) うたたねに恋しき人を (2) さめて空行く雁金の	—— (M213628-2×) —— (M213629-2×)	
(1) 比翼連理よの天に照る	35416-B (121510)	日本音楽史(12) ≡11-021B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 想夫恋の唱歌は比翼のつばさの	KBS26-B (2P-927)	

231 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
17	橋尽	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-028B
18	菜路組	歌・三：富崎春昇	コロ 青	26-417A
19	万歳	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：富山清琴	コロ 紫	26-044A 26-044B 26-045A 26-045B
20	八島	歌：富山清琴 三：宮崎春昇	国際文化振興会 茶	26-050A
21	夕顔	歌・三：三島儼子	コロ ✓白	26-051A 26-051B 26-052A 26-052B
22	雪	歌：三島儼子 三：富崎春昇 胡：富山清琴	コロ 紫	26-053A 26-054A 26-053B 26-054B
22	雪	歌：三島儼子 三：富崎春昇 胡：富山清琴	コロ ✓白	26-055A 26-055B 26-056A 26-056B
22	雪	歌：三島儼子 三：富崎春昇	コロ ✓白	26-057
22	雪	篠原治 吉田いね 大賀一寿	ショーテクレコード 多	26-058A 26-059A 26-058B 26-059B
23	夢	歌：三島儼子	コロ ✓白	26-060A 26-060B
24	琉球組	歌・三：山口巖	コロ 青	26-418B

22 箏 曲

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	小督の曲	歌・箏：越野栄松 歌・箏：小野寺玉枝 歌・三：藤井千代賀	国際文化振興会 茶	26-063B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 塩の山差出の磯に住む千鳥 (2) 君が代は八千代とぞなる	—— (F215410-2×) —— (F215411-2×)	
(1) 世の中に勝れて花は (2) 松の位にくらべては (3) 憂さを晴らしの初昔 (4) 憂さを晴らしの初昔	A1183 (1212218) A1184 (1212219) A1183 (2212220) A1184 (2212221)	=[11-076, 26-038]
(1) 世の中に勝れて花は (2) 松の位にくらべては (3) 憂さを晴らしの初昔 (4) 憂さを晴らしの初昔	A1183 (1212218) A1184 (1212219) A1183 (2212220) A1184 (2212221)	≡[26-034]
(1) 世の中に勝れて花は (3) 憂さを晴らしの初昔	A1183 (1212218) A1183 (2212220)	=11-076, 26-034
(1) 世の中に勝れて花は (3) 憂さを晴らしの初昔	A1183 (1212218) A1183 (2212220)	≡11-076 ○
(3) 憂さを晴らしの初昔 (4) 憂さを晴らしの初昔	NK-3129 (P-3212) NK-3129 (P-3213)	
(1) 鳥も通わぬ山なれど (2) ふるさとの柴の庵も	121 (121) 122 (122)	帝蓄委託製
(1) 鳥も通わぬ山なれど (2) ふるさとの柴の庵も	121 (121) 122 (122)	≡26-041
(1) 可愛いということは誰か (2) 上上様の痴話文も	B419 (1215618) B419 (2215619)	≡11-081
(1) 走り書き謡の本は近衛流 (*) (*) (4) 月にも見えぬ身の上は	125 (125) 128 (128)	帝蓄委託製
(1) 丸三年もなじまいで	35420-A (121476)	日本音楽史(19) =11-083A
(1) 丸三年もなじまいで	35420-A (121476)	≡26-421A
(*) (2) 釈迦の教えにあることか (3) ありとも知らぬ死に神に (4) 心の闇のしるしかや (5) 管丞相と申せしとき (6) 元はと問えば分別の (7) あれ見や難波小橋から (8) 子供の行方女房のあわれを (9) 水と魚とは連れて行く (*)	—— (P3414-1×) —— (P3415-1×) —— (P3416-1×) —— (P3417-1×) —— (P3418-1×) —— (P3419-1×) —— (P3420-1×) —— (P3421-1×)	=[11-084]

233 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
13	千鳥の曲	歌・三：三島儼子	コロ ✓白	26-033A 26-033B
14	茶音頭	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：米川文子	コロ 茶	26-034A 26-035A 26-034B 26-035B
14	茶音頭	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：米川文子	コロ 茶	26-036A 26-037A 26-036B 26-037B
14	茶音頭	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：米川文子	コロ 茶	26-038A 26-038B
14	茶音頭	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：米川文子	コロ 茶	26-039A 26-039B
14	茶音頭	歌：牧瀬数江 三：宮城道雄 箏：牧瀬喜代子	ビク 茶	26-040A 26-040B
15	鳥組 【本手唱歌 鳥組】	歌・三：富崎春昇	古曲保存会 緑	26-041A 26-041B
15	鳥組 【本手唱歌 鳥組】	歌・三：富崎春昇	古曲保存会 緑	26-042A 26-042B
16	菜の葉	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：富山清琴 尺：正垣郷童	コロ 茶	26-043A 26-043B
17	橋尽 【小春治兵エ 天の網島 道行名残の橋尽し】	歌・三：富崎春昇	古曲保存会 緑	26-026A 26-026B
17	橋尽 【橋づくし】	歌・三：富崎春昇	コロ 青	26-421A
17	橋尽 【橋づくし】	歌・三：富崎春昇	コロ 青	26-428A
17	橋尽 【道行 名残の橋づくし】	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-046A 26-046B 26-047A 26-047B 26-048A 26-048B 26-049A 26-049B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 春雨に障子開ければ (*)	185 (185)	帝蓄委託製
(3) 酒ぶり扇の手 (*)	187 (187)	
(1) 黒髪の乱れていまの (2) つくずくどうか筈と (3) 消ゆる間近き風情なり (*)	—— (P3399-1×) —— (P3400-1×) —— (P3401-1×)	= [11-038]
(*) (5) 神八幡さむらい冥利 (6) 南のもとの親方と (7) 南辺に賃仕事して (8) うちには小春が忍び泣き	—— (P3386-1×) —— (P3387-1×) —— (P3388-1×) —— (P3389-1×)	= [11-044]
(1) もとよりこの身は本来の (2) 悟りのまなこちらちらと (3) 三十成道遂げ給う (4) なかなかご坊のごとくなる (*)	—— (P3407-1×) —— (P3408-1×) —— (P3409-1×) —— (P3410-1×)	= [11-046]
(1) 鳥の声鐘の音さえ身に沁みて (2) 思わじな逢うは別れと	A2143 (1215620) A2143 (2215621)	≡ 11-049
(1) 鳥の声鐘の音さえ身に沁みて (2) 思わじな逢うは別れと	237 (237) 238 (238)	
(1) 吹けや松風あがれやすだれ (2) 梅の匂いを櫻花に宿らせて	123 (123) 124 (124)	帝蓄委託製
(1) 黒髪の結ほぼれたる (2) ぐちな女子の心知らず	A1246 (1212357) A1246 (2212358)	
(1) うきくさや思案のほかの (2) 問えど答えず山ほととぎす	B 341 (1214275) B 341 (2214276)	
(1) 昨日は今日の一昔 (2) 敵は鹿の巻筆に (*) (4) 五つ命を代えてやりたや	—— (P3390-1×) —— (P3392-1×) —— (P3393-2×)	= [11-061]
(1) 高砂やこの浦舟に帆をあげて	A1215 (1208335)	
(1) 高砂やこの浦舟に帆をあげて	—— (208335-2×)	= 26-029A
(1) それ伝え聞く茂林寺の文福茶釜の (2) 月は冴ゆれど心は冴えぬ (3) 打つやうつつの夢の世を (4) あるいは軽業綱渡りじゃ	—— (M211818-2×) —— (M211819-2×) —— (M211820-2×) —— (M211821-2×)	

235 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
2	いけん曾我	歌：落合康恵 三：西山吟平	古曲保存会 緑	26-014A 26-014B
3	髪すき	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-015A 26-015B 26-016
4	紙治【紙屋治兵衛】	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-017A 26-017B 26-018A 26-018B
5	寛潤一休	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-019A 26-019B 26-020A 26-020B
6	菊の露	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：富山清琴 尺：正垣郷童	コロ 茶	26-021A 26-021B
6	菊の露	篠原治 吉田いね	ショーチクレコード 多	26-022A 26-022B
7	京鹿の子 【破手唱歌 京鹿の子】	歌・三：富崎春昇	古曲保存会緑	26-023A 26-023B
8	黒髪	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：米川文子 尺：田中允山	コロ 茶	26-024A 26-024B
9	こすのと	歌：三島儼子 三：富崎春昇	コロ 紫	26-025A 26-025B
10	十三鐘	歌・三：富崎春昇	コロ ✓白	26-027A 26-027B 26-028A
11	高砂	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：富崎富美代	コロ 茶	26-029A
11	高砂	歌：三島儼子 三：富崎春昇 箏：富崎富美代	コロ ✓白	26-030A
12	たぬき	歌・三：三島儼子	コロ ✓白	26-031A 26-031B 26-032A 26-032B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 君が代は千代に八千代に	35411-B (121501)	≒10-331B
(1) 舞踏の時に奏せられる楽で	——	

詞 章	音盤番号	備 考
(1) たとえ千疋万疋にかえさせたもう	35414-A (121478)	日本音楽史(7) =11-001A
(1) たとえ千疋万疋にかえさせたもう	35414-A (121478)	≒26-416A

詞 章	音盤番号	備 考
(*) …………… (3) ぬけて空に鳴り渡る (4) いでやとばかり	25453-A (30942) 25453-B (30943)	
(1) 時しも元禄 15 年 (2) かつぐ兜や打ち物に (3) もとより大石内蔵助は (4) かかるところに大石内蔵助	50409-A (50409A) 50409-B (50409B) 50410-A (50410A) 50410-B (50410B)	≒[11-213]
(3) もとより大石内蔵助は (4) かかるところに大石内蔵助	50410-A (50410A) 50410-B (50410B)	≒26-009
(*) …………… (3) 名に負う近江の湖に (4) 馬疲るれば人助け	2719-A (2719A) 2719-B (2719B)	
(*) …………… (3) 宮は矢石をおかしつつ (4) かくて台北城を陥れ	65134-A (72013) 65134-B (72014)	

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 我は恋には狂わねど	A1215 (2208336)	
(1) 我は恋には狂わねど	—— (208336-2×)	=26-029B

237 音盤目録(1)

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
2	君が代《歌披講》	大原重明	コロ 青	26-423B
3	堯天舜日之曲		RIKEN DISC ✓ 緑	26-006A

06 音 楽

11 平 曲

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	弓流	湯浅半月	コロ 青	26-416A
1	弓流	湯浅半月	コロ 青	26-424A

14 筑前琵琶

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	義士の討入り	高野旭嵐 箏：高野旭方	コロ 黒	26-007A 26-007B
2	義士の本懐	田中旭嶺	ビク 黒	26-008A 26-008B 26-009A 26-009B
2	義士の本懐	田中旭嶺	ビク 黒	26-010A 26-010B
3	湖水渡り	川原旭鳳	STANDARD 黒	26-012A 26-012B
4	台湾入	高野旭方	REGAL 黒	26-011A 26-011B

21 地 歌

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	芦刈	歌・三：三島儼子	コロ 茶	26-029B
1	芦刈	歌・三：三島儼子	コロ ✓ 白	26-030B

詞 章	音盤番号	備 考
(1)	A538 (1204312)	
(2)	A538 (2204313)	
(1)	13025A (274)	
(1)	KBS5-B (P1151)	
(1)	13025B (275)	
(1)	KBS5-B (P1151)	
(1)	——	
(1)	35412-A (121504)	日本音楽史(3) ≡10-323A

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 宇陀の高城に鳴わな張る	35411-A (121502)	日本音楽史(1) =10-331A, 26-423A
(1) 宇陀の高城に鳴わな張る	35411-A (121502)	≡10-331A =26-413A
(1) 宇陀の高城に鳴わな張る	——	

詞 章	音盤番号	備 考
(1) むしろ田のむしろ田の	35412-B (121503)	日本音楽史(4) ≡10-323B

詞 章	音盤番号	備 考
(1) 海ゆかばの演奏でございます	——	
(1) 君が代は千代に八千代に	35411-B (121501)	日本音楽史(2) =10-331B, 26-423B

01 雅 楽

10 管 絃

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	越天楽《平調》	宮内省楽部	コロ 黒	26-001A 26-001B
2	合歓塩	宮内省楽部	ビク 茶	26-002A
2	合歓塩	宮内省楽部	国際文化振興会 茶	26-004B
3	慶 徳	宮内省楽部	ビク 茶	26-002B
4	武昌楽	宮内省楽部	国際文化振興会 茶	26-004A
5	羅陵王	宮内省楽部	ビク 白	26-003
6	蘭陵王半帖	雅楽普及会	コロ 青	26-414A

30 国風歌舞

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	久米歌	多忠龍	コロ 青	26-413A
1	久米歌	多忠龍	コロ 青	26-423A
1	久米歌	宮内省楽部	ビク √白	26-005

40 催馬楽・朗詠

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	席田《催馬楽》	多忠龍	コロ 青	26-414B

90 その他

番号	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	海ゆかば		RIKEN DISC √緑	26-006B
2	君が代《歌披講》	大原重明	コロ 青	26-413B

芸能部 CD・ビデオ分類体系（抄）

大分類	大 分 類 目		小分類	小分類細目
01	雅 楽		00	雅楽一般
			10	管 弦
			20	舞 楽
			30	国風歌舞
			40	催馬楽・朗詠
06	音 楽	音楽一般	00	日本音楽一般
		琵琶 楽	10	琵琶楽一般
			11	平 曲
			12	盲 僧
			13	薩 摩
			14	筑 前
			19	そ の 他
		地歌・箏曲	20	地歌・箏曲一般
			21	地 歌
			22	箏 曲
			23	胡 弓
		尺 八	30	尺 八
		古 曲	40	古曲一般
			41	河 東 節
			42	一 中 節
			43	宮 藺 節
			44	萩 江 節
		浄 瑠 璃	50	浄瑠璃一般
			51	常磐津節
			52	富 本 節
			53	清 元 節
			54	新 内 節

241 音盤目録(1)

に準拠した。

目録作成：飯島 満

協力：仁尾洋子，埋忠美沙

本研究所芸能部の音盤収蔵棚の通し番号に基く整理番号を記入した。

なお、音盤の両面に録音されている場合は、表面を A、裏面を B としている。

(5) 詞 章 欄

- i. 面の順に(1)(2)と頭記した。欠面のある場合は（＊）で示した。
- ii. 試聴可能な面は全て通針し、各面冒頭の七・五音節分程度の詞章を記入した。欠面の場合は、「……」と記入した。

(6) 音盤番号欄

- i. 題紙記載番号のうち、発行番号を記入する。
- ii. 題紙あるいは盤面に刻まれた番号のうち、製作番号を発行番号に続けて（ ）内に記入した。
- iii. 二種類以上の番号がある場合は、主要なものを記入した。
- iv. 発行番号または製作番号がない音盤は、「—」で示した。

(7) 備 考 欄

- i. 同種音盤との相互関係を、下記の記号と本研究所芸能部の音盤整理番号を用いて示した。

≡ 全く同じ音盤

= 同原盤の異版または異装

≡ 同音源の別原版

↔ 異版・異装を含め、欠面を補い得るもの

これらが複数面にわたる場合は、その最初の整理番号のみを〔 〕に掲げることとした。

- ii. 盤面の破損状態を下記の記号を用いて記入した。

⊖ 盤の縁が欠けているもの

⊘ 盤がひび割れているもの

⊗ 盤が割れているもの

- iii. その他、必要と思われる事項を記入した。

4. その他の細部については、本研究所の音盤カード記入規程ならびに細則

凡 例

1. 目録の配列は、本研究所芸能部が所蔵する SP レコード、安原コレクションの『音盤目録』Ⅰ～Ⅳの整理法に則り、音盤分類、題名、主奏演者（五十音順）の順序にしたがった。
2. 音盤の分類は、本研究所芸能部の「CD・ビデオ分類体系」に拠った。この分類体系については、参考までに、今回の目録と関連する箇所を凡例の後に抄出してある。
3. 題名番号欄・題名欄・奏演者欄・レーベル欄・整理番号欄・詞章欄・音盤番号欄・備考欄を設けた。

(1) 題 名 欄

- i. 題紙の記載にかかわらず統一題名を用いたが、必要に応じて題紙の表記を【 】で補った。
- ii. 題名は現行の奏演題名を基準として定めた。

(2) 奏演者欄

- i. 奏演者名で、代数の明らかなものは、ローマ数字で注記した。
- ii. 奏演上の役割については、次のような略号で頭記した。

浄＝浄瑠璃 三＝三味線 上＝上調子 尺＝尺八 等

(3) レーベル欄

- i. レーベル名は下記の略号で示した。
コロ＝コロムビア ニト＝ニッソー
ニポ＝ニッポノホン ビク＝ビクター
これら以外については、略さずに掲出した。
- ii. レーベル名未記載あるいは未詳の音盤は、「___」で示した。
- iii. テスト盤等の手書ラベルは、「✓」で示した。
- iv. 題紙の地色を下記の色名を用いて示した。

白・黄・赤・紫・青・緑・黒

ただし、地色に二色以上用いているものは「多色」とした。

(4) 整理番号欄

はじめに

平成13年5月7日、東京文化財研究所芸能部は、国立音楽大学附属図書館が保管していた竹内道敬氏旧蔵のレコードおよびオープンリールテープ（以下「竹内コレクション」）を、旧蔵者のご諒承の下、同館より研究資料としてご寄贈いただいた。凡その規模は、レコード約2,700枚（大半はSP）、オープンテープ約500本にも及ぶ。受け入れ手続きが平成17年度に完了したことを受け、部分的なものではあるが、目録（SPレコードを中心に約400枚）を作成し、本誌に掲載することとした。

旧蔵者の竹内道敬氏は、『河東節二百五十年』『近世邦楽研究ノート』他の著書で高名な近世邦楽研究の大家である。また、今回ご寄贈いただいたコレクションには、新内節研究に多大な業績を残された故藤根道雄氏から引き継がれた音声資料が一部組み込まれているともうかがっている。

その来歴が物語るように、収集の中核は近世邦楽にあり、これまで本研究所芸能部に収蔵されてきた音声資料を補完するものが数多く含まれている。本音盤目録からも、備考欄の同種音盤との相互関係によって、どの音盤が本研究所芸能部未所蔵であったのかが確認できる。竹内コレクションが加わり、所蔵音声資料は、さらに充実することになったといえる。

今回の音盤目録は、古曲と義太夫節以外の浄瑠璃（常磐津節・富本節・清元節）を中心に作成した。本目録に収載した音盤では、例えば古曲などは、年代を遡る音声資料の絶対数そのものが他のジャンルに比して稀少であるだけに、極めて貴重である。

本誌の目録には掲載できなかったオープンリールを含む寄贈資料の全貌、取り分け故藤根道雄氏に関わる音声資料が相当数含まれていると推測される新内節関連のものに関しては、改めて報告の機会を設けることとしたい。

国立音楽大学附属図書館寄贈

竹内道敬旧蔵

音 盤 目 録 (1)

飯 島 満

GEINO NO KAGAKU

Journal of the National Research Institute
for Cultural Properties, Tokyo
(Department of Performing Arts)

Number 33

2006

Publisher:

National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo
13-43 Ueno Park, Taito-ku, Tokyo, 110-8713, Japan

芸能の科学 33

平成十八年三月二十五日 印刷

平成十八年三月三十一日 発行

編集

独立行政法人文化財研究所
東京文化財研究所
『芸能の科学』編集委員会

編集委員

演劇研究室 長 鎌倉 恵子
音楽舞蹈研究室 長 高桑 いづみ
民俗芸能研究室 長 宮田 繁幸
成城大学講師 星野 紘子
法政大学能楽研究所 山中 玲子
独立行政法人文化財研究所
東京文化財研究所

発行

〒110-8713
東京都台東区上野公園一三―四三
電話 〇三(三八二三)二二四一番

© 独立行政法人文化財研究所
東京文化財研究所 2006

National Research Institute for
Cultural Properties, Tokyo